

国総建 198号
平成22年1月6日

国土舘大学
学長 朝倉 正昭 殿

国土交通省総合政策局建設業課長



国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系
の卒業生における技術検定の受検資格について

平成21年12月18日付で申請のあった標記については、別添のとおり認定されたので通知する。

なお、授業科目及び時間数を変更するときは、再審査を受けられたい。



国土交通省

国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系
卒業者に1級技術検定の受検資格を認める件

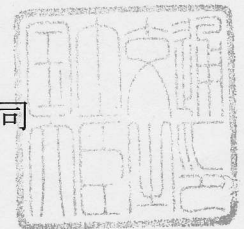
下記に掲げる者は、建設業法施行令第27条の5第1項第4号の規定により、同項第1号から第3号までに掲げる者と同等以上の知識及び経験を有する者と認める。

記

受検しようとする種目が施工技術検定規則（昭和35年建設省令第17号）第2条の表の学科の欄において土木工学に関する学科となっている検定種目であって、国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系の課程のうち別紙に示す教科において指定する条件を満たし卒業した後、受検しようとする種目に関し指導監督的実務経験1年以上を含む3年以上の実務経験を有する者

平成22年1月6日

国土交通大臣 前原 誠司





国土交通省

国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系
卒業者に2級技術検定の受検資格を認める件

下記に掲げる者は、建設業法施行令第27条の5第2項第1号ホ、同項第2号ハ並びに同項第3号イ(3)及び同号ロ(3)の規定により、同項第1号イ又はロ、同項第2号イ、同項第3号イ(1)及び同号ロ(1)に掲げる者と同等以上の知識及び経験を有する者と認める。

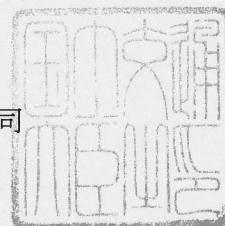
記

受検しようとする種目が施工技術検定規則(昭和35年建設省令第17号)第2条の表の学科の欄において土木工学に関する学科である検定種目であって、次の表に掲げる者

受検しようとする種目		受検資格を認める者
建設機械施工		国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系の課程のうち別紙に示す教科において指定する条件を満たし卒業した後、受検しようとする種別に関する6月以上の実務経験を含む1年以上の実務経験を有する者
土木施工管理及び建築施工管理(国土交通大臣が指定する種別)		国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系の課程のうち別紙に示す教科において指定する条件を満たし卒業した後、受検しようとする種別に関し1年以上の実務経験を有する者
その他の種目及び種別	学科試験	国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系の課程のうち別紙に示す教科において指定する条件を満たし卒業した者又は卒業見込みの者
	実地試験	国土舘大学理工学部理工学科都市ランドスケープ学系の課程のうち別紙に示す教科において指定する条件を満たし卒業した後、受検しようとする種目(種別)に関し1年以上の実務経験を有する者

平成22年1月6日

国土交通大臣 前原 誠司



(別紙)

施工技術検定規則（昭和35年建設省令第17号）第2条の表の学科の欄において土木工学に関する学科となっている検定種目の受検資格認定対象者は下記のとおりとする。

記

次に掲げる科目のうち、B群から15単位以上、AB群から合計24単位以上履修した者

A 群	B 群
基礎数学A 1 基礎数学A 2 基礎数学A 3 基礎数学B 1 基礎数学B 2 基礎数学B 3 基礎物理A 基礎物理B 基礎化学A 基礎化学B 力学の実験A 物理実験 化学実験 プログラミングA プログラミングB プログラミングD プログラミングC 地域・都市計画 都市環境とリモートセンシング インフラ施工 アセットマネジメント	環境の実験 空間情報学 流れの基礎 地盤の科学 構造の力学A 構造の力学B 材料の基礎 都市環境概論 水の流れの利用 地盤の工学 都市交通システム 力学の実験B 地盤と防災 コンクリートの基礎 川の流れと解析 海の利用と環境 資源リサイクル コンクリートの応用 地震・耐震